

関西医科大学大学院講座・がんプロセミナー

LET'S CHAT GTP FOR NEXT-GENERATION THERAPEUTICS

—GTPエネルギー代謝が拓く生命機能と癌・代謝・老化治療の新機軸—

日時

令和7年12月18日（木曜日）11:00～

会場

関西医科大学枚方キャンパス
医学部棟2階：会議室2A
(〒573-1010
大阪府枚方市新町2丁目5番1号)

演者

佐々木敦朗
(University of Cincinnati
College of Medicine・教授、慶應義塾大学先端生命科学研究所・特任教授、
広島大学病院・特任教授、東京理科大学・客員教授)



司会

松浦 徹
(関西医科大学・病理学講座・准教授)

【概要】

生命の根源的機能であるエネルギー代謝において、ATPはあらゆる反応の基盤として安定に存在する一方、GTPはATPの2-10%というレンジで細胞状態に応じて動的に変化する「可変の通貨」です。私たちは15年にわたり、「根源的メカニズムの理解は病態理解を深め、新たな治療を生み出す力となる」との信念のもと、GTP代謝を研究してきました。これまでに、哺乳類細胞に内在するGTPセンサー（PI5P4Kβ）が存在することを示し、さらにグリオーマにおけるGTP代謝のリプログラミングがリボソーム生合成と細胞増殖を駆動することを明らかにしてきました。GTP代謝には未解明の驚くべき役割がなおく潜んでおり、その一端が近年、次々に明らかになりつつあります。本講演では、GTPの視点から生命機能と疾患の結節点を描き出し、腫瘍や代謝疾患に特有の「GTP配線」を標的とする治療仮説を、私たちのデータとツールで検証の道筋とともに提示します。

【共 催】 阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

【問合せ先】 関西医科大学がんプロ事務局

ganpro◆hirakata.kmu.ac.jp / 072-804-2305

・メールアドレスは◆を@に変換してください。

・学外からの参加希望の場合は事前にお申込みください。



阪神5大学サステナブルがん人材養成プラン

文部科学省採択事業

次世代のがん

プロフェッショナル養成プラン